

日本英文学会九州支部第61回大会プログラム

時：2008年10月25日(土)・26日(日)

所：福岡大学(〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1)

第1日 10月25日(土)

開会式……………(午後1時より 於：AB02教室)
司会 福岡大学教授 久保善宏
開会の辞……………支部長 山内正一
挨拶……………福岡大学副学長 馬本誠也
事務局報告

研究発表(①午後1時30分 ②午後2時10分)

第一室(A605教室) 司会 山口大学准教授 池園 宏
1. George MacDonaldの*Phantastes, A Faerie Romance for Men and Women*における曖昧さの持つ意味
九州大学大学院修士課程 田中優子
司会 熊本大学教授 大野龍浩
2. George Eliot作*The Spanish Gypsy* (1868) — 破局の背後にある人種問題と民族共生 —
福岡女子大学大学院博士後期課程 濱 奈々恵

第二室(A606教室) 司会 九州大学教授 谷口秀子
1. *Lighthousekeeping* における『語り』と『光』
福岡大学非常勤講師 柴田千秋
司会 九州大学准教授 鶴飼信光
2. M. ドラブルの作品に見る家族関係 — *The Ice Age* を中心として —
九州女子大学准教授 永松美保

第三室(A607教室) 司会 福岡大学教授 大島由起子
1. *The Handmaid's Tale* におけるOffredの知識の獲得について
熊本大学大学院修士課程 堀江佳代
司会 西九州大学准教授 渡邊真理子
2. *Reservation Blues* (1995) に見るインディアンの新たな生き方
福岡女子大学大学院博士後期課程 和田幸恵

第四室(A611教室) 司会 鹿児島大学教授 竹内勝徳
1. Edgar Allan Poeの探偵小説における理性の勝利
北九州市立大学大学院博士後期課程 津田隆志
司会 熊本県立大学教授 徳永紀美子
2. ウィリアム・カウリングはパラノイアか
— 『ニュークリア・エイジ (*The Nuclear Age*)』(1985) に見られる不可視の実体 —
福岡女子大学大学院博士後期課程 田吹香子

第五室(A612教室) 司会 西南学院大学教授 藤本滋之
1. フェイズ理論と介在効果 — 不定詞節と仮定法現在節を中心に —
九州大学大学院博士後期課程 松本知子
2. 寄生空所構文の間接的Agree分析
九州大学大学院博士後期課程 黒木隆善

シンポジウム(午後3時～5時20分)

第一部門「イギリス文学」(A601教室)
ドリス・レスリング作品世界への誘い
司会 横浜薬科大学教授・福岡女子大学名誉教授 吉田徹夫
講師 九州共立大学講師 田中雅子
講師 西南学院大学准教授 加藤洋介
講師 水産大学校准教授 高本孝子
講師 福岡大学外国語講師 ブラウン 馬本 鈴子

第二部門「アメリカ文学」(A603教室)
アフリカン・アメリカンの歴史と文学の再考— 奴隷貿易禁止法制施行から200年を経て —
講師 佐賀大学教授 早瀬博範
講師 日本大学教授 木内徹
講師 西南学院大学教授 宮本敬子
司会・講師 広島女学院大学教授 森 あおい

第三部門「英語学」(A616教室)
関連性理論の諸相
司会・講師 九州大学准教授 大津隆広
講師 三重大学准教授 吉田悦子
講師 徳島大学准教授 山田仁子
講師 奈良女子大学教授 内田聖二

※懇親会

(午後6時～8時、於：文系センター15F 第7会議室)

第2日 10月26日(日)

研究発表(①10時 ②10時40分 ③11時20分 ④12時)

第一室(A605教室) 司会 九州大学教授 徳見道夫
1. 『タイタス・アンドロニカス』におけるもう一つの復讐
西南学院大学大学院博士後期課程 棚町温
司会 鹿児島国際大学教授 小林潤司
2. *The Changeling* における迷宮世界としてのAlicant城
福岡女子大学大学院博士後期課程 石田由希
司会 西南学院大学教授 江崎義彦
3. *Kubla Khan* における聴覚的要素について
九州大学大学院修士課程 石松佳
司会 北九州市立大学教授 木原謙一
4. *John Sherman* に見られるW. B. Yeatsの階級意識とアイデンティティ形成過程
熊本大学大学院博士後期課程 伊東裕起

第二室(A606教室) 司会 福岡女学院大学教授 廣田 稔
1. *Where Angels Fear to Tread* におけるE. M. Forsterのhomosexualの理想 — 「再生」の観点から —
北九州市立大学大学院博士後期課程 船方浩子
2. 嘲られる少女らしさ — *Point Counter Point* の中のKatherine Mansfield —
熊本大学非常勤講師 高津亜吏
司会 長崎大学准教授 松田雅子
3. Ian McEwanの*Enduring Love* における探偵小説的手法
北九州市立大学大学院博士後期課程 小宮初美
司会 北九州市立大学教授 木下善貞
4. 現在時制語り小説の隆盛と科学的現在観
山口大学教授 宮原一成

第三室(A607教室) 司会 九州大学教授 小谷耕二
1. *The Sound and the Fury* における「墮落した女」Caddyの読み直し
西南学院大学大学院博士前期課程 銅堂恵美子
司会 佐賀大学准教授 名本達也
2. 逆転から読む「The Romance of Certain Old Clothes」— Henry Jamesの描く姉妹の葛藤 —
九州大学大学院修士課程 斎藤彩世
司会 西南学院大学教授 宮本敬子
3. *Jazz* における抑圧された過去
北九州市立大学大学院博士後期課程 工藤優子
司会 西南学院大学教授 酒井三千穂
4. *A Lost Lady* におけるNiel Herbertの「迷い」
九州産業大学准教授 西田智子

第四室(A611教室) 司会 北九州市立大学准教授 永末康介
1. A Study on Cleft Sentences — comparing Chinese to English
福岡大学大学院博士後期課程 鄭 磊
司会 熊本大学教授 隈元貞広
2. 引き裂かれる忠誠心 — Maloryの描くGawainの談話分析
福岡女子大学大学院博士前期課程 川端新
3. *Our Mutual Friend* におけるメタファー考察
福岡大学外国語講師 富田佐央子
司会 福岡大学准教授 古賀恵介
4. 叙述述語の意味機能と文構造におけるevent-type shifting
福岡女子短期大学准教授 迫 由紀子

特別講演(午後1時30分より 於：AB02教室) 司会 九州大学教授 太田一昭

東京大学教授・日本英文学会会長 大橋洋 — 「ロミオからハムレットへ — 放蕩者の帰還」

閉会式……………(午後3時より 於：AB02教室)
挨拶……………福岡大学教授・支部長 山内正一

〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1 福岡大学人文学部 山内正一研究室

日本英文学会九州支部

TEL(代表) (092)871-6631/E-mail:yamauch@fukuoka-u.ac.jp

ホームページ <http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp/>